

静医発第 1768 号
令和 2 年 11 月 24 日

静岡県歯科医師会長 様
静岡県薬剤師会長 様
静岡県看護協会会長 様
静岡県訪問看護ステーション協議会長 様
静岡県医療ソーシャルワーカー協会会長 様
静岡県介護支援専門員協会会長 様
静岡県社会福祉士会長 様
静岡県介護福祉士会長 様
静岡県理学療法士会長 様
静岡県作業療法士会長 様
静岡県言語聴覚士会長 様
静岡県栄養士会会長 様

一般社団法人静岡県医師会
会長 紀平 幸



介護保険研修会の開催について

平素より、本会事業に格段の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本会が県からの委託を受け実施しております標記研修会につきまして、本年度は、地域で取り組むフレイル対策～with コロナ時代でもできること、やるべきこと～をテーマに下記により開催することといたしました。

つきましては、本研修会について貴会会員に御周知いただき、多くの関係者の御参加について特段の御配慮をお願い申し上げます。

なお、今回の研修会は、会場参加とWeb参加が可能なハイブリッド開催となります。

また、参加を希望される方は、「受講申込書」に記載された留意事項を御確認の上、別紙「受講申込書」により、令和 2 年 12 月 18 日（金）までに本会宛て直接お申し込みください。

記

- 1 日 時 令和 3 年 1 月 11 日（月・祝）13：00～15：00
- 2 場 所 静岡県医師会館 4 階 講堂（静岡市葵区鷹匠 3 丁目 6 - 3）
- 3 次 第 別紙のとおり
- 4 定 員 【会場参加】 定員 65 名
【Web参加】 定員なし（Cisco Webex Meetings 使用）
※ Cisco Webex Meetings 参加方法は別紙を御参照ください。

静岡県医師会事務局 業務課 社会保険係 入野
TEL: 054-246-6151 FAX: 054-246-1396
E-mail: irino@jim.shizuoka.med.or.jp

介護保険研修会

－主治医研修事業－

日時：令和3年1月11日（月・祝） 13：00～15：00

場所：静岡県医師会館 4階 講堂

（静岡市葵区鷹匠3丁目6－3）

司 会 静岡県医師会 小野 宏志 理事

1. 挨拶 静岡県医師会 小林 利彦 副会長

2. 行政説明（10分）

「介護保険制度について」

静岡県健康福祉部介護保険課 浦田 卓靖 課長

3. 講演（90分）

「地域で取り組むフレイル対策

～with コロナ時代でもできること、やるべきこと～」

講 師：千葉大学 予防医学センター

社会予防医学研究部門 教授 近藤 克則 先生

4. 質疑応答

【日本医師会生涯教育】 2単位（CC：9，11，13，19）

共催 静岡県医師会
静岡県

静岡県医師会における研修会等開催のチェックリスト

※本会主催の研修会等で、本会館を使用して開催する座学による研修会等については、本チェックリストを遵守する。

※静岡県内警戒レベル5以上の場合は、開催中止とし、レベル4以下の場合は、各部の判断とする。

※本チェックリストは、7月1日より適用する。

行事名	介護保険研修会	担当者	入野
開催日時	令和3年1月11日(月・祝) 13:00～15:00		
会場	静岡県医師会館 4階 講堂	収容人数	130人
参加者数	65人(うち医師 人、 人、 人、 人)		

1. 基本事項

<input checked="" type="checkbox"/>	三密(密閉・密集・密接)を避け、「新しい生活様式」を徹底する
<input checked="" type="checkbox"/>	参加者の氏名・所属・連絡先を把握する(個人情報の取扱いに十分注意、参加者に対して必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されることを事前に周知)
<input checked="" type="checkbox"/>	飲食を伴う懇親会は行わない

2. 参加者への依頼事項

<input checked="" type="checkbox"/>	体調がよくない場合(発熱・咳・倦怠感などの症状がある場合)は参加を見合わせる
<input checked="" type="checkbox"/>	マスク着用、手洗い、咳エチケットの励行
<input checked="" type="checkbox"/>	行事終了後に、参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合に、参加者の氏名・所属・連絡先が必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されることを承知する

3. 開催・運営の対応

<input checked="" type="checkbox"/>	座席は1席以上の間隔を確保し、収容人数の半数を上限とする
<input checked="" type="checkbox"/>	会場入口に手指消毒剤の設置
<input checked="" type="checkbox"/>	参加者の検温実施、もしくは健康状態確認
<input checked="" type="checkbox"/>	会場の換気の徹底(入り口ドア、窓など2か所以上を開放する)
<input checked="" type="checkbox"/>	不特定多数が接触する場所は、開催前後に清拭消毒を実施
<input checked="" type="checkbox"/>	行事開催中も、必要に応じて共用部の消毒を実施
<input checked="" type="checkbox"/>	受付には、参加者が距離をおいて並べるよう目印等を設置
<input type="checkbox"/>	産業医研修手帳の受け渡しは行わず、終了時に単位シールを配付
<input type="checkbox"/>	受講料、領収書の受け渡し時は、トレー、手袋を使用し直接の接触は避ける

4. 職員の対応

<input checked="" type="checkbox"/>	行事の運営に必要な最小限の出勤人数とする
<input checked="" type="checkbox"/>	出勤前の検温・体調確認を徹底し、発熱がある場合等は自宅待機とする
<input checked="" type="checkbox"/>	マスクを着用し、手洗い、手指消毒を徹底
<input checked="" type="checkbox"/>	休憩時間は分散化し、対面での食事、会話を避ける

Cisco Webex テレビ会議の参加方法

○タブレット、スマートフォンで参加する場合

- ① 端末本体は消音モードをオフ、音量は調整ください。
- ② アプリをインストール（無料）する。使用するアプリ名は「Cisco Webex Meetings」。



- ③ 招待メールにある緑色の「ミーティングに参加」ボタンをタップする。
- ④ アプリが起動しますので、氏名（表示名）とメールアドレスを入力、OK する。
- ⑤ 招待メールにある「ミーティング番号」を入力し、右上にある「参加」をタップする。

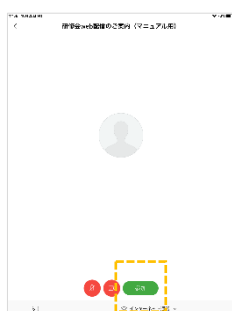


ここに「ミーティング番号」と「パスワード」があります。

※招待メールの例



- ⑥ 招待メールにある「パスワード」を入力、OK する。
- ⑦ マイク、カメラのアクセスを許可する。
- ⑧ 緑色の「参加」ボタンをタップする。

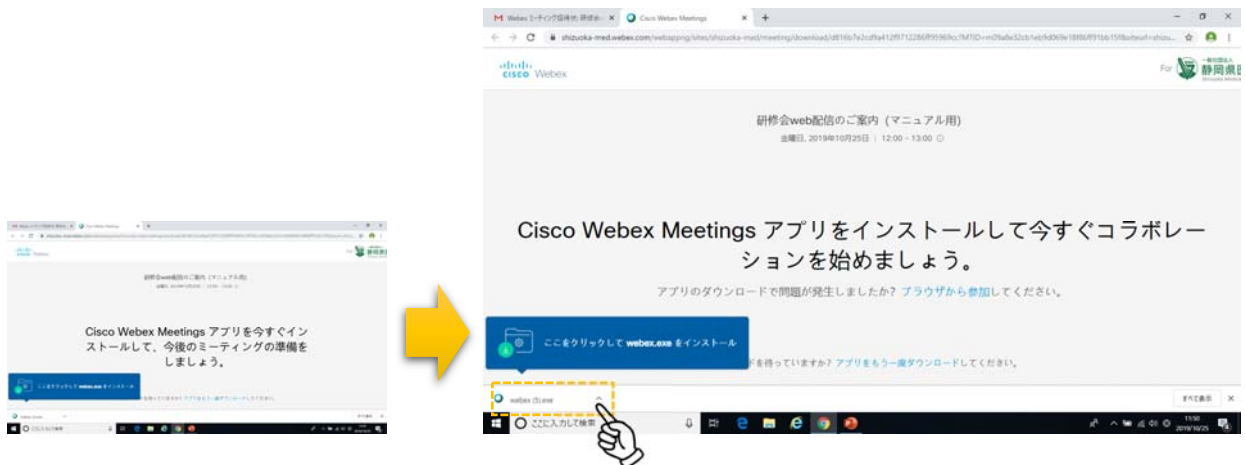


○パソコンで参加する場合

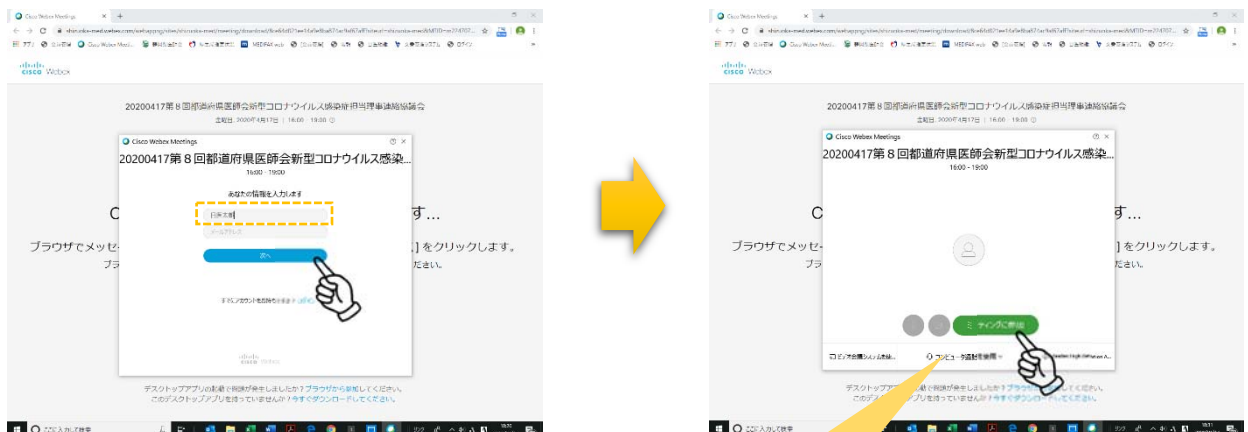
- ① パソコンのスピーカは ON、ボリュームを調整する。
- ② 招待メールにある緑色の「ミーティングに参加」ボタンをクリックする。



- ③ アプリをお持ちでない方は自動でダウンロードが始まりますので、画面にしたがってアプリをインストールしてください。



- ④ アプリが起動したら、氏名（表示名）を入力し、「次へ」をクリックする。
- ⑤ マイク、カメラのアクセスを許可する。「コンピュータ通話を使用」になっていることを確認。
- ⑥ 緑色の「ミーティングに参加する」ボタンをクリックする。



🔊 コンピュータ通話を使用

留意事項

- パソコン、タブレット又はスマートフォン（いずれもインターネット、メールが使用できるもの）を御用意ください。
- 参加機器の推奨スペックについては、別紙をご参照ください。
- 研修会開催途中で音が途切れるのを防ぐため、パソコンで接続する場合は、有線LANの環境を推奨いたします（公共フリーWi-Fiの使用はご遠慮ください）。
- 講演者側から発信する形式のWeb研修会となりますので、Webカメラは必要ありません。
- ミュートをONにしてください。
- ヘッドホン（イヤホン）に接続すると講演者の声がより鮮明に聞こえます。

● タブレット & スマートフォン

iOS または Android の最新版を推奨し、無料アプリのインストールが必須。



● パソコン

	Windows	Mac OS X	Linux
OS	Windows 7 32-bit/64-bit Windows 8 32-bit/64-bit Windows 8 32-bit/64-bit Windows Server 2008 64-bit Windows Server 2008 64-bit Windows 10	10.9, 10.10, 10.11, 10.12, 10.13, 10.14	Ubuntu 12.x および 14.x (Gnome) Red Hat 5、6 Open SuSE 13.1、13.2 Fedora 19、20 (すべての 32-bit)
システムに関する最小要件			
CPU	Intel Core2 Duo CPU 2.XX GHz AMD プロセッサ (2 GB の RAM を推奨)	Intel (512 MB の RAM 以上 を推奨)	Intel または AMD x86
Java Script	JavaScript およびクッキーが有効	JavaScript およびクッキーが 有効	JavaScript およびクッキーが 有効
その他	Active X が有効 (IE でブロック解除されていることを推奨) オラクル Java 6 ~8 まで	Oracle Java 6 から Oracle Java 8	オラクル Java 6 ~8 まで libstdc++ 6.0 GNOME/KDE windowing system
ブラウザ			
Internet Explorer	10(32 ビット/64 ビット) 11 (32 ビット/64 ビット)		
Firefox	最新版	最新版	最新版
Chrome	最新版	最新版	
Safari		11	
Mozilla			